

WECC2015 Newsletter No.7

2015年8月24日

WECC2015 への期待



WECC2015 実行委員会
国際担当 伊藤 一正

(株式会社 建設技術研究所)

WEC 会議 (World Engineers Convention) は世界工学団体連盟 (World Federation of Engineering Organizations) が 4 年に 1 度開催する技術者の世界会議で、2015 年には日本で開催することが決定されました。WFEO に加盟する世界 90 カ国以上の会員国、10 以上の国際組織からの技術者達が日本に参集して、世界の技術発展を討論し、多くの知見を交流いたします。

2015 年会議は第 5 回目となり、およそ 2000~3000 名の参加者が見込まれております。

第 1 回は 2000 年 6 月 19~21 日にドイツ・ハーバー市で参加 3500 名を得て “Human kind, nature and development” のテーマで開催、第 2 回は 2004 年 11 月 2~6 日に中国・上海市にて約 3000 名が参加し “Engineers Shape the Sustainable Future”、第 3 回は 2008 年 12 月 2~6 日にブラジル・ブラジリア市にて 5000 名が参加し “Engineering: Innovation with Social Responsibility”、第 4 回が 2011 年 9 月 5~7 日

にスイス・ジュネーブ市で約 2000 名が参加し “Engineers Power the World-Facing the Global Energy Challenge” として開催されました。そして、第 5 回は日本・京都市で “Engineering: Innovation and Society” をテーマとしております。技術者はいかにして人と向き合って社会に関わってきたか、人と社会と技術者の未来が語られます。

一方、開催地である日本の京都市は 794 年に日本の首都となり 1867 年までの 1000 年もの間、首都としての機能を発揮するとともに、日本文化の中心としても栄えてきた街です。現在、政治や商業の中心は東京に移りましたが、京都市は日本の観光文化の中心となり、UNESCO の世界遺産として京都及び周辺都市も含め 17 か所の寺社が登録されております。また、京都の和食は UNESCO 無形文化遺産登録も受けております。この機会に WEC 会議に参加するとともに、是非とも真の日本文化、日本の景観を経験してみてください。

さて、WECC2015 では、日本や世界各国の工学分野の先端的な研究成果が講演されると共に、WEC の趣旨に則り convention として大規模な





Exhibition が開催され、最新の技術そのものも展示されます。未来のエネルギー、未来の高速鉄道、未来の建設技術など、技術者の皆様に参考となるたくさんの技術に出会える場となります。また、日本も WECC2015 を、世界各国の皆様のご意見を拝聴して未来技術を見つめなおす場としてもとらえております。既に、日本の最新を見学したい、

日本の文化に触れたい、日本企業と意見交換したいなど、多くの期待と要望を世界各国から受けており、実行委員会では、各々を実現すべく調整を重ねております。

エンジニアの目で見ると未来の世界、エンジニアが語る未来、そして歴史文化とエンジニアの融合を体験できる京都。世界各国の皆様のお来場をお待ちしております。2015 年晩秋、紅葉ピークの京都で会いましょう。

早期登録終了日、8月31日（月）が近づいています。ご登録はお早目に！

WECC2015 への参加登録がお済でない場合は、下記よりお早目にご登録ください。また、会議の詳細は、HP をご確認ください！

参加登録：

<http://www.wecc2015.info/jp/registration/index.html>

プログラム：

<http://www.wecc2015.info/jp/program/index.html>

宿泊：

<http://www.wecc2015.info/jp/accommodation/index.html>

皆様のご参加を楽しみにお待ちしております！



WECC2015 会場 京都国際会議場